

かけがわっ子ひろばの令和2年度が始動

新型コロナウイルスの影響で、新年度のスタートが例年どおりにはいきませんでした。かけがわっ子ひろばは、学校休校中も開所し、子どもたちの居場所の確保に努めました。現在は学校が再開し、ひろばに参加する子どもの数も増え、にぎやかな日常を取り戻しつつあります。

しかし、コロナ禍で生活のリズムが崩れ、学校生活へ負担を感じている子どもも多いようです。子どもたちの心身のケアのためにも、家庭とも学校とも違う楽しい時間を過ごせるよう、今までにも増して指導員さんが日々工夫しています。



休校中も元気いっぱい！



～ 指導員 紹介 ～

※鈴木 美保 (すずきみほ) ※

萩山台在住 《水・金曜日担当》

※木村 美雪 (きむらみゆき) ※

苗場町在住 《月・水曜日担当》

※加納 はるみ (かのうはるみ) ※ ***新任***

水北町在住 《月・木・金曜日担当》

※木下(旧姓 加藤) まり (きのしたまり) ※

松原町在住 《火・木曜日担当》

※水野 貴久枝 (みずのきくえ) ※

下半田川町在住 《火曜日担当＋不定期》

今年度は5名の指導員さんが活躍中です。掛川小で9年間、教師として過ごされた加納はるみ先生をお迎えし、指導員層がさらにパワーアップしました。

＜加納はるみ先生からメッセージ＞

三年ぶりに掛川小学校へ戻ってきました。知らない子がたくさんだけど、子どもたちからパワーをいっぱいもらってがんばります。

できる限り外でいっぱい遊べるといいなと思います。

よろしくお願いします。

学校再開後のかけがわっ子ひろば



放課後ひろばにやってきた子どもたちは、まず宿題に取り組みます。



あれ！宿題のフリしてマンガ読んでる？(^o^)

ひろばにはたくさんのボードゲームがあります。遊び方を指導してくださっている高嶺さんも6月から来所されています。

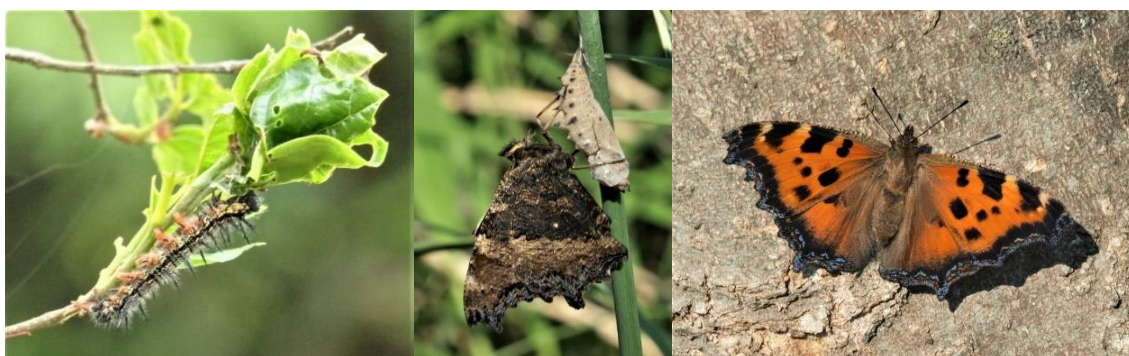


掛川ちょうちょ図鑑

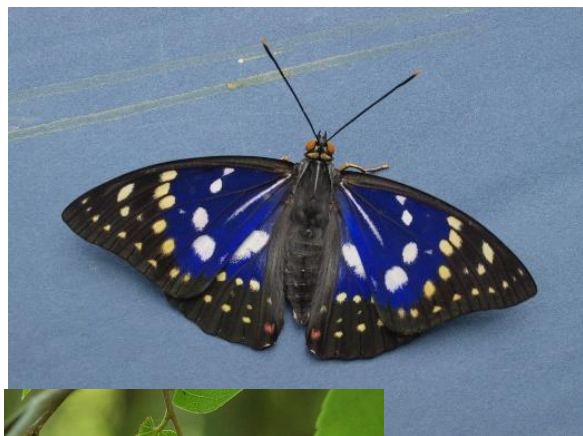
定光寺町でギフチョウを、愛岐トンネルでアサギマダラ幼虫を、他は下半田川町で撮影(富田幹夫)



テングチョウ、食草はエノキ



ヒオドシチョウ、食草はエノキ、ゴマダラチョウやオオムラサキの食草もエノキ



オオムラサキ
サナギは葉に似る



ギフチョウ



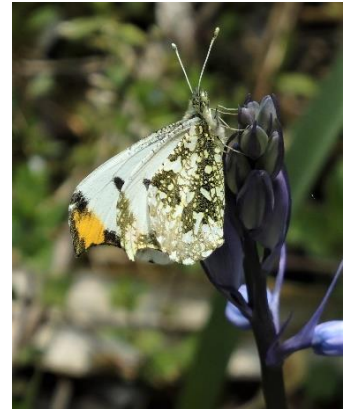
ゴマダラチョウ、越冬中の幼虫



ウラナミアカシジミ



ウラナミシジミとエッチュウミセバヤ



ツマキチョウ



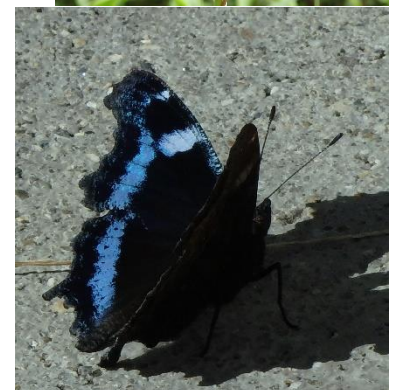
アサギマダラ、食草はキジョラン



キタキチョウの幼虫と羽化、羽化直後に交尾



ウラギンシジミの蛹と羽化、食草はハギ



ルリタテハ
ササユリを食べる幼虫

環境美化グループ

花苗の植え替え作業 完了

～パンジーが終わり、ベゴニアに替わりました～



古い株を抜き、新たな株を植えるため耕します。



バランスを考えながら美しく植えていきます。



可憐なベゴニアが町内を美しく彩りました。



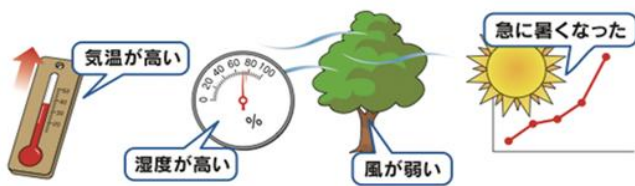
熱中症に気を付けて！

熱中症を引き起こす条件は、「環境」と「からだ」と「行動」によるものが考えられます。「環境」の要因は、気温が高い、湿度が高い、風が弱いなどがあります。

「からだ」の要因は、激しい労働や運動によって体内に著しい熱が生じたり、暑い環境に体が十分に対応できないことなどがあります。その結果、熱中症を引き起こす可能性があります。人間の身体は、平常時は体温が上がっても汗や皮膚温度が上昇することで体温が外へ逃げる仕組みとなっており、体温調節が自然と行われます。

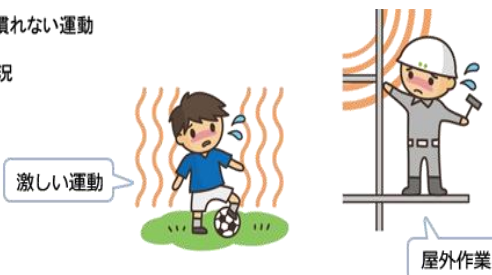
・要因その1 環境

- ・気温が高い
- ・湿度が高い
- ・風が弱い
- ・日差しが強い
- ・閉め切った屋内
- ・エアコンの無い部屋
- ・急に暑くなった日
- ・熱波の襲来



・要因その3 行動

- ・激しい筋肉運動や、慣れない運動
- ・長時間の屋外作業
- ・水分補給できない状況



・要因その2 からだ

- ・高齢者や乳幼児、肥満の方
- ・糖尿病や精神疾患といった持病
- ・低栄養状態
- ・下痢やインフルエンザでの脱水状態
- ・二日酔いや寝不足といった体調不良



熱中症を予防するにはどうしたらよいの？

涼しい服装

日陰を利用

日傘・帽子

水分・塩分補給



- ・無理をせず徐々に身体を暑さに慣らしましょう
- ・室内でも温度を測りましょう
- ・体調の悪いときは特に注意しましょう
- ・適宜マスクを外しましょう

編集後記

今年は新型コロナウイルスで3密（密集・密接・密閉）、ソーシャルディスタンスなど、いままで使われなかった言葉が飛び交っています。いままでのように気の合った友人とゆっくり食事をし、楽しく会話をできる日がいつになったら訪れるようになるか、待ち遠しいですね。一日も早く収束の日が来ますように！

筍まつりや総会などの事業が中止になり、「やまびこ」に掲載することができなくなりました。しかし、掛川地域には特色ある自然がいっぱいあります。自然を集めてみました。